

細田守監督作品のメニュー提供



きじ鍋うどんを味わう児童

上市

地域ワイド

古里にちなんだ給食



全国学校給食週間に合わせ、上市町は24日、細田守監督「町出身」が制作したアニメ映画「おとなの給食」のメニューを、初日は上市町の給食のおおみこぎと雨の書に登場する「きじ鍋うどん」を提供し、児童生徒が作品を思いをはせながら味わった。

新型コロナウイルス感染症対策として、鶏肉、ニンジン、シイタケ、インゲン、ネギ、薄揚げを入れた、しょうゆ味で仕上げた、県産サクラマスのシウワガ揚げや、もやし、小松菜のよこしなどもメニューに加えた。

細田さんの母校宮川小学校でも、児童がおいしそうに頬張った。細田作品を鑑賞したという浦田路維君（5年）は「映画に出ての料理を食べることができてうれしかった。キジ肉は食べるとうま味があった」と話した。町は29日まで小中学校で、細田作品にちなんだメニューを提供。25日は「未来のシイ」のちらしずし、26日は「サマウオーズ」のイカ焼き。

（井波光雄）

上市で「きじ鍋うどん」



細田監督作品に登場する料理を再現した給食を味わう児童
＝上市町宮川小

学校給食週間スタート

全国学校給食週間がスタートした24日、上市町の全小中学校で、町出身のアニメ映画監督細田守さんの作品に登場する料理の提供が始まった。細田監督の母校である宮川小では全校児童127人が「おおみこぎと雨の書」にちなんだキジの肉を使ったうどんを味わった。

「おおみこぎと雨の書」のおおみこぎが取ってき鍋うどん」と銘打ち、劇中「たき肉を使ったうどん」で主人公の父親である「お」を再現した。このほか、県

母校の宮川小児童「うれしい」

細田アニメの料理満喫

電子版で別場面の写真掲載

電子版で別場面の写真掲載

産サクラマスのしょうが揚げ、富山県の郷土料理のよこしが並んだ。

細田監督作品が好きなら、年生の浦田路維君（11）は「アニメでこの料理を食べることができてうれしかった。キジの肉は鶏肉より食べ応えがあってうま味があった」と笑顔を見せた。

25日以降も「サマウオーズ」のイカ焼き、「未来のシイ」のちらしずしなどが提供される。